

北社会ニュースオ90号

2013年4月18日

発行者：鈴木壮夫

先月、3月26日宮城県東京事務所が世話役となって今年も食材王国みやぎ～FOOD KINGDOM MIYAGI～の「宮城の地酒を楽しむ会」が麴町のホテルで開催され参加しました。村井嘉浩知事とも一年ぶりにお会いし二言三言言葉を交わし、宮城県酒造組合の櫻井武寛会長（高14回生）とも強く握手しました。当日、会場には宮城の20の蔵元の地酒がありました。仙台伊澤家勝山酒造さんの「勝山 特別純米 縁」をいただきました。懐かしかったです。下記の紹介文あり。『伊達政宗公の城下町杜の都仙台に元禄元年（1688年）創業。安政4年には仙台藩御酒御用蔵を拝命、以来仙台を代表する良酒を醸し続けてきました。宮城県ではもっとも早く全量を特定名称酒（高級酒）のみに切り替え、現在では純米系の酒だけに特化し、ひたすら丁寧な手造りで「透明感のある旨味」を特徴とした酒造りに邁進しております』お酒をいただきながら、納得し、北社会での講演を楽しみにしておりました。

(1) 4月20日(土)開催 第308回 北社会

講師：伊澤優花氏（高64回） 東京大学生 利き酒師の資格取得

テーマ：「若者に日本酒を！ 学生で、利き酒師の奮闘！！」

勝山のお嬢さんの話を是非拝聴したいと気持ちは高まっております。私は上杉山学区だったので「伊澤家一族」の方々は本家・分家(?)と何人かは知っております。でも、優花さんのような波瀾万丈(?)を生きてきた人は初めてです。ドキドキとした期待感でいっぱいです。共学になってから二高卒の女性の講師は米田まりなさんに次いでお二人目です。米田さんは一昨年9月、第292回北社会で「共学化 第一期生 19才の決意」を講演されました。孫のようなお嬢さん達のお話、高齢者をあの素晴らしい「川内の青春」に引き戻してくれます。北社会も素晴らしいですね！！

(2) 5月27日(月)開催 第309回 北社会

講師：岩~~渕~~ 勲氏（高15回）

テーマ：「生~~進~~行すべきもの、怒(いら)とは何か？」

岩~~渕~~氏には2009年11月、第277回北社会にて「環境ガバナンス」を講演いただきました。三年ぶりの講師をお願いしました。多趣味で素晴らしい方です。

(3) 6月19日(火)開催 第310回 北社会

講師：諸井 太郎氏（高40回） (株)オークスビート

テーマ：「検索エンジンからあなたのホームページにお客様を呼び込む方法」

(4) 「北社会」300回記念誌発行について

北社会会員の皆さん、北社会の印象、今後の希望、期待等を字数200～400字程度に纏め、原稿を来月中に世話人までご提出されるようお願い致します。